

セラミックファンヒーター

取扱説明書

＜保証書付＞裏表紙に付いています

イー エフ
EF-1200F



この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

製品アンケートへのご協力をお願いします

■パソコン・タブレット・スマートフォンからアクセス

<http://www.dainichi-net.co.jp/p-enquete/>

※ご回答の際、ご購入機種の製造番号やお客様のお名前などの入力が必要です。
通信料などはお客様のご負担となります。



もくじ

安全のために必ずお守りください	1
各部のなまえ	5
使用前の準備	7

運転を開始するとき	8
運転を停止するとき	9
チャイルドロックを使用するとき	10
タイマー運転を使用するとき	11
省エネセンサー運転を使用するとき	13

日常の点検・お手入れのしかた	14
定期点検のおすすめ	15
保管と廃棄のしかた	15
故障かな？と思ったら	16
消耗部品の交換について	17
部品のご注文のしかた	17
仕様	17
保証とアフターサービス	18

保証書	裏表紙
-----	-----

ご使用前

使用方法

点検・その他

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、大切に保管してください。

裏表紙の保証書は、「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

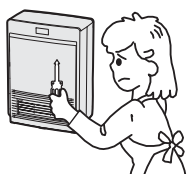
本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

警告(WARNING)

分解修理・改造の禁止

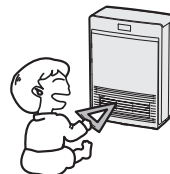
故障・破損したら、使用しないでください。また、お客様自身による分解・修理・改造はしないでください。
感電や火災の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。[18ページ](#)



分解禁止

本体内に指や異物を入れない

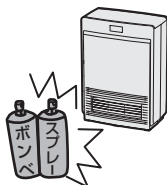
吹出口や吸気グリルに指や可燃物、針金などの異物を入れないでください。
けがややけどを負ったり、火災や感電の原因になります。



禁止

スプレー缶などを本体の近くに置かない

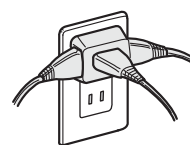
スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風のあたるところに放置しないでください。
熱で缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



禁止

交流100V・定格15A以上(1,500W)のコンセントを単独で使用する

本機器の消費電力は1,200W(温風「強」運転時)ですので、他の機器と併用したり、延長コードを使用しないでください。
定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

異常・故障時は運転を停止して電源プラグを抜く

焦げくさい臭いなど異常や故障と思われるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
火災・感電・けがの原因になります。[18ページ](#)



プラグを抜く

幼児の手の届くところでは使用しない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しないでください。
やけど・けが・感電の原因になります。



禁止

⚠ 警告(WARNING)

温風に直接あたらない

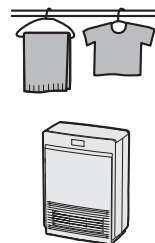
温風に直接長時間あたらないでください。
特にお子様や、病気の方などがご使用のときは十分に注意してください。
低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。



禁止

衣類の乾燥厳禁

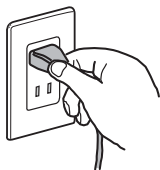
衣類などの乾燥には使用しないでください。
衣類が落下して火がつき、火災の原因になります。



衣類乾燥厳禁

電源プラグは確実に差し込む

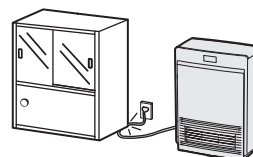
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
感電や発熱による火災の原因になります。



必ず行う

電源コードを傷めない

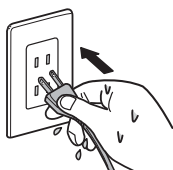
電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせないでください。また、束ねたまま使用しないでください。
火災や感電の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れするときは電源プラグを抜く

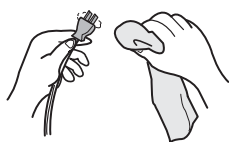
感電やけがの原因になります。



プラグを抜く

電源プラグのお手入れをする

ときどきは電源プラグを抜き、ほこりなどを除去してください。
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず行う

お手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しない

有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。



禁止

就寝中は使用しない

寝るときや外出するときは、必ず運転を停止してください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。



禁止

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意(CAUTION)

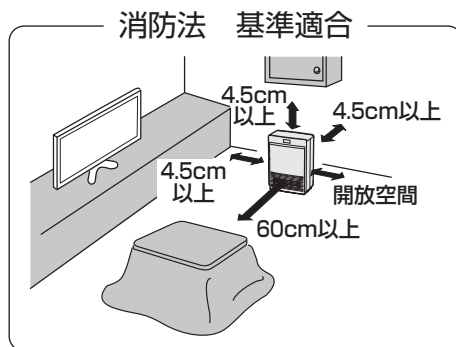
燃えやすい物の近くで使用しない

カーテン、布団、毛布など燃えやすい物(可燃物)の近くでは使用しないでください。火災の原因になります。

可燃物から下図の寸法を離して使用してください。ただし、左右面のどちらか一方は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

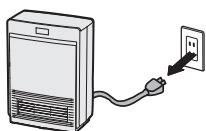


禁止



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

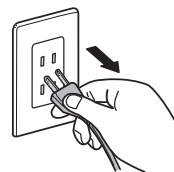
けがややけど、絶縁劣化による感電や、漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。火災や感電の原因になります。



必ず行う

高温部接触禁止

運転中や運転停止直後(約1分間)は吹出口に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。



接触禁止

ほこりや金属粉の多い場所で使用しない

火災や感電の原因になります。



禁止

吹出口や吸気グリルをふさがない

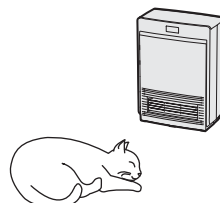
火災の原因になります。



禁止

犬や猫などのペットの暖房用に使わない

ペットが本体や電源コードを傷めると、火災の原因になります。

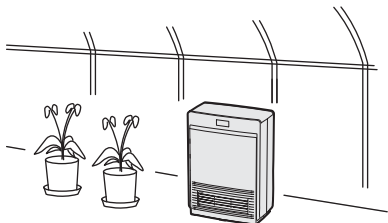


禁止

⚠ 注意(CAUTION)

乾燥など他の用途に使わない

温室や飼育室など、人があたたまる目的以外で使用しないでください。
火災の原因になります。



禁止

水に浸けたり、水などをかけたりしない

本体を水に浸けたり、水やコーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。
水などの液体が本体内部に流れ込むと、故障・漏電・火災の原因になります。
水に浸けたり、水などの液体をかけてしまったときはご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。18ページ



水ぬれ禁止

浴室などの湿度が高い場所や水のかかる場所では使用しない

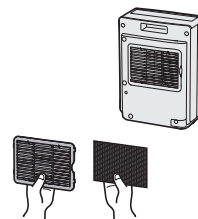
感電や火災の原因になります。



禁止

吸気グリル・除菌フィルターを外したまま使用しない

性能が発揮されず、故障の原因になります。



禁止

お願い(NOTICE)

磁気が多いところには置かない

電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気が多いところには置かないでください。
正常に作動しないときがあります。

直射日光のあたるところや暖房機の上や近くには置かない

プラスチック部分が変形や変質するおそれがあります。

各部のなまえ

外 観 図

前 面

操作・表示部 6 ページ

省エネセンサー 13 ページ

吹出口

風向ルーバー
手動で角度調節ができます。

背 面

点 除菌フィルター 15 ページ 17 ページ
(消耗部品)

点 吸気グリル 15 ページ

取っ手

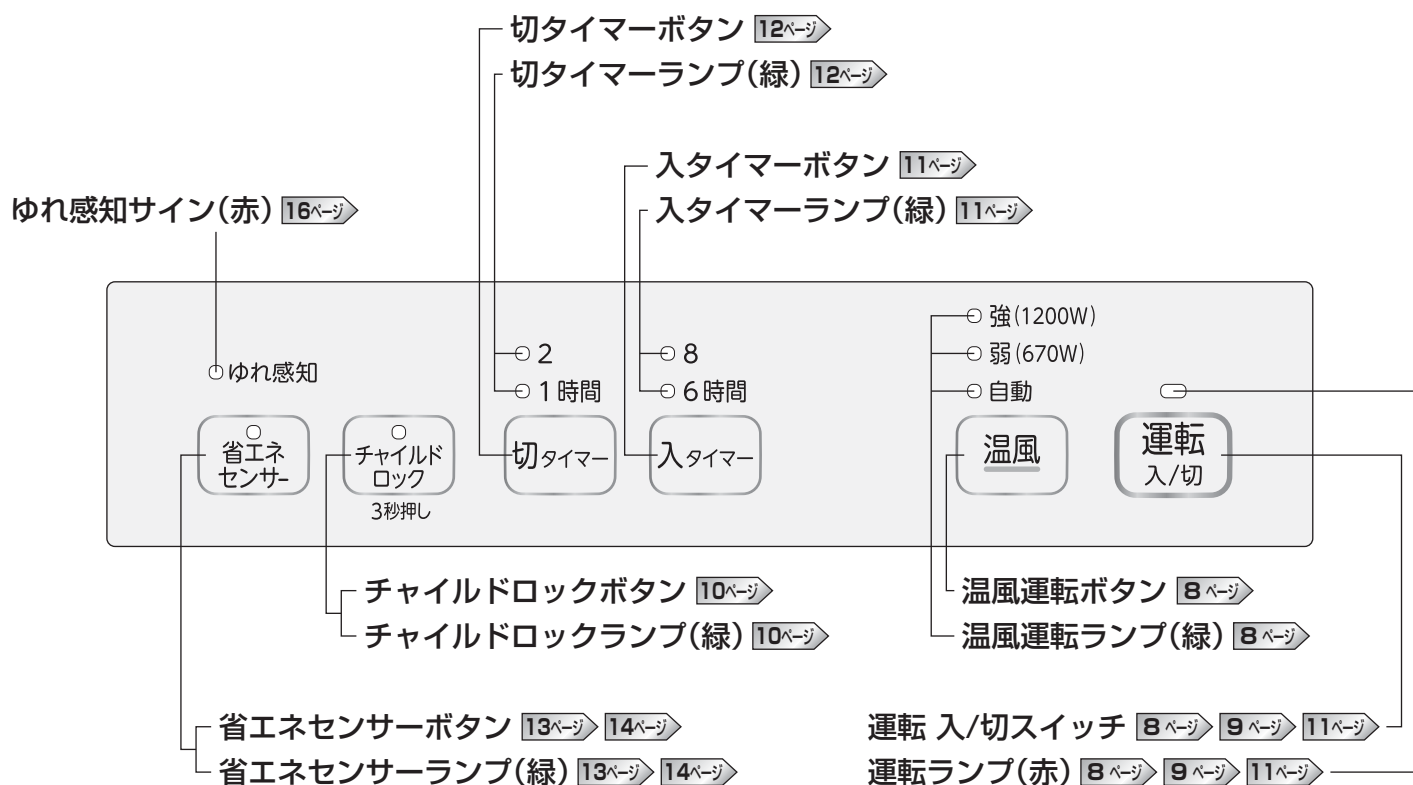
点 電源プラグ 7 ページ

点 電源コード 7 ページ

点 運転中高温になる部分(ご注意ください)

点 点検・手入れが必要な部分

操作・表示部



ご使用前

除菌機能について

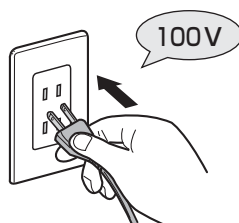
除菌フィルター：除菌加工を施し、部屋の空気から捕らえた雑菌の繁殖を抑えます。

試験機関	東亜合成株式会社 製品研究所
試験方法	JIS L1902に準拠
除菌の方法	フィルターに除菌剤を含浸
試験結果(試験番号)	99%以上の抑制を確認(No.1904NI01-2)

使用前の準備

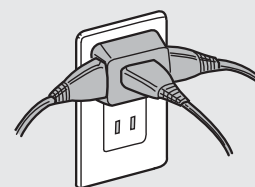
運転開始前の準備と確認

- 1 水平な場所に設置する
- 2 電源プラグをコンセント(100V)に確実に差し込む



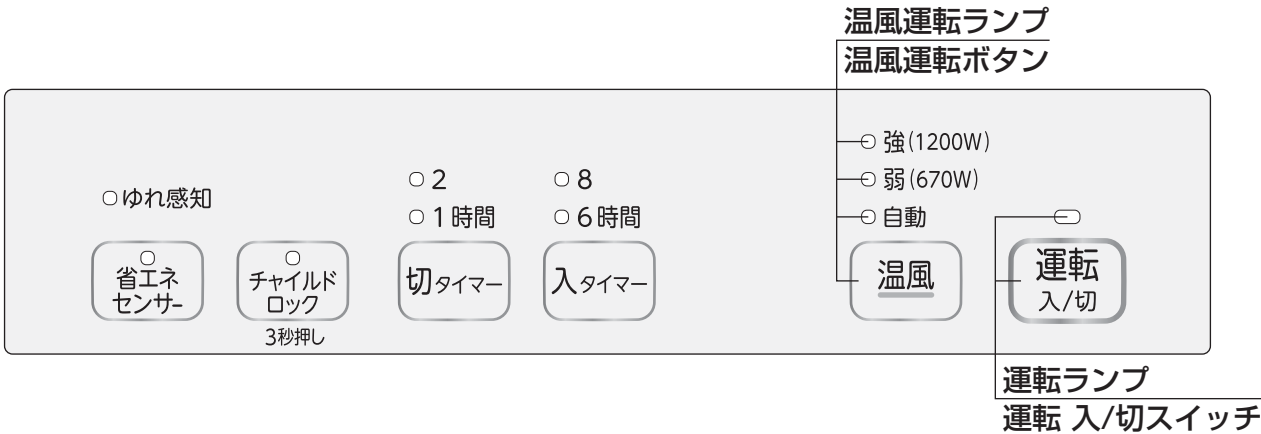
お守りください

- 200V電源には絶対に差し込まないでください。
火災・感電・故障の原因になります。
- 交流100V・定格15A以上(1,500W)のコンセントを単独で使用し、他の機器と併用しないでください。
定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
- 電源に発電機を使用するときは、家庭用電源(100V)と同レベルの電源供給ができる機器を使用してください(詳しくは、発電機メーカーに確認してください)。
機器が正常に作動せず、故障の原因となります。



禁止

運転を開始するとき

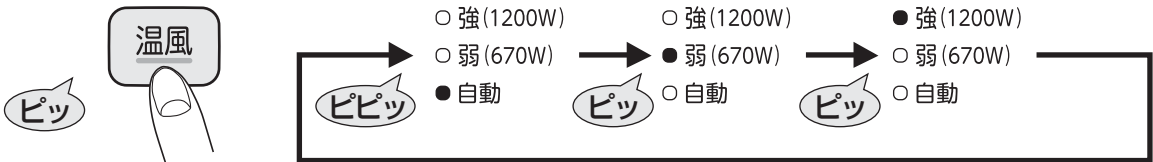


1 運転 入/切スイッチを押す



- 運転ランプ(赤)と温風運転ランプ(緑)が点灯します。
- ※切り忘れ防止のため、運転 入/切スイッチを押してから8時間(省エネセンサー運転中は23時間)が経過すると自動で運転を停止し、運転ランプ(赤)が点滅します。

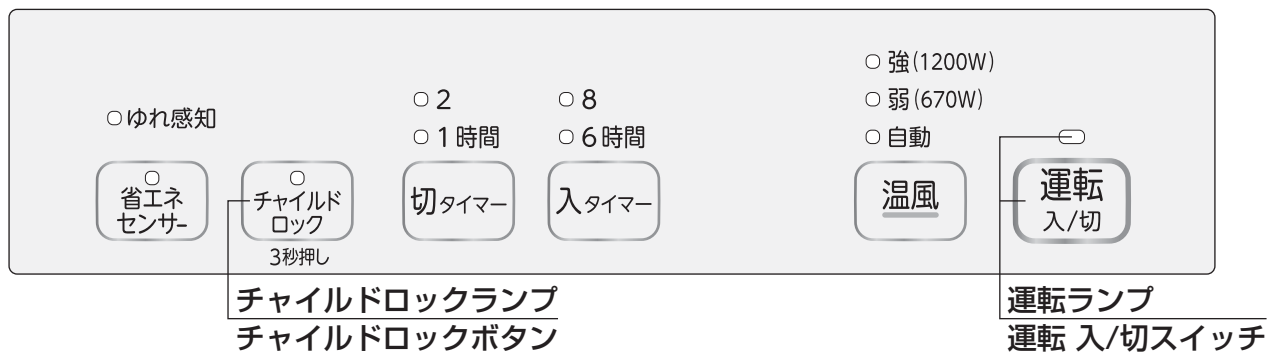
2 温風運転ボタンを押し、運転モードを設定する



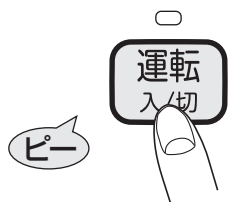
- 温風運転ボタンを押すごとに運転モードが切り換わり、選んだ温風運転ランプ(緑)が点灯します。
- ※一度設定すると、運転を停止しても前の設定を記憶しています。

運転モード	運転のしかた
「自動」	室温が約22℃になるように「強」、「弱」を自動で切り換えて運転します。室温が上がり過ぎたときは、送風だけの運転に自動で切り換えます。
「弱」	「弱」の温風で連続運転します。
「強」	「強」の温風で連続運転します。

運転を停止するとき



運転 入/切スイッチを押す



- 運転ランプ(赤)と設定中のすべてのランプが消灯します。
- 運転停止後、約1分間送風します。使用状況などにより送風しないときもあります。

お守りください

- 運転の停止は、必ず運転 入/切スイッチで行なってください。また、運転停止後約1分間は本体内を冷やすため送風ファンが回っているときがありますので、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源プラグを抜いて運転を停止したり、運転停止後すぐに電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

チャイルドロックを使用するとき



チャイルドロックをセットする



小さなお子さまのいたずらや、運転誤操作を防止したいときにお使いください。
運転中、運転停止中のどちらでもセットできます。

チャイルドロックボタンを「ピッ」と鳴るまで約3秒間押す



- チャイルドロックランプ(緑)が点灯します。
- 運転中のときは、運転停止以外の操作ができなくなります。
運転停止中のときは、チャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。

メモ

- セットしたチャイルドロックは、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも記憶されています。再度、セットする必要はありません。



チャイルドロックを解除する

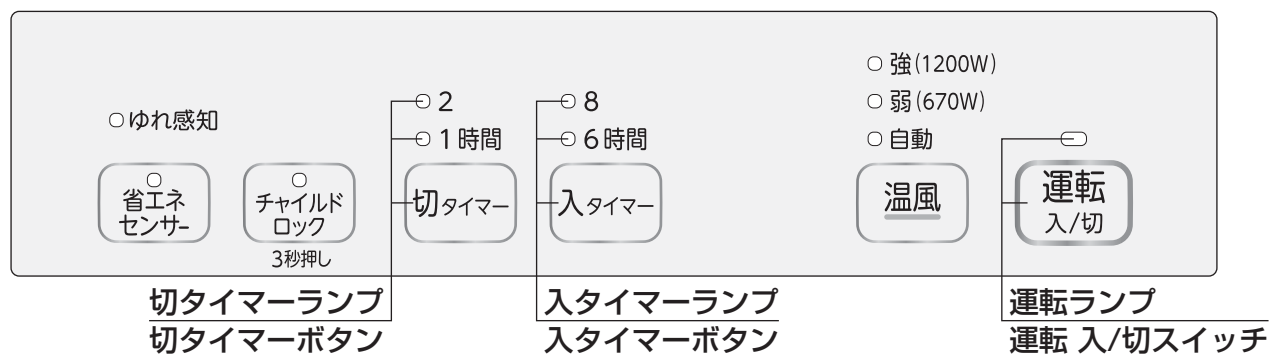


チャイルドロックボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押す



- チャイルドロックランプ(緑)が消灯します。

タイマー運転を使用するとき

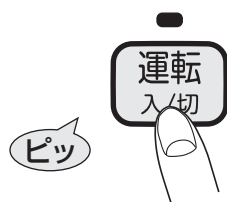


入タイマー運転をセットする

一定時間後に運転を開始したいとき(6時間後、8時間後の設定ができます)

1 運転入/切スイッチを押し、運転状態にする

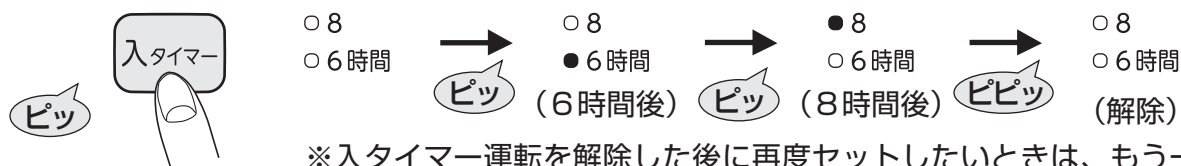
(運転中にセットするときは、運転入/切スイッチを押す必要はありません)



○運転ランプ(赤)が点灯します。

2 お好みの運転モードに設定する 8ページ

3 入タイマーボタンを押す



※入タイマー運転を解除した後に再度セットしたいときは、もう一度 **1** から行なってください。

- 選んだ時間の入タイマーランプ(緑)が点灯し、運転を停止します。
- 運転停止後、約1分間送風します。使用状況などにより送風しないときもあります。

4 設定した時間になると、自動的に運転を開始します

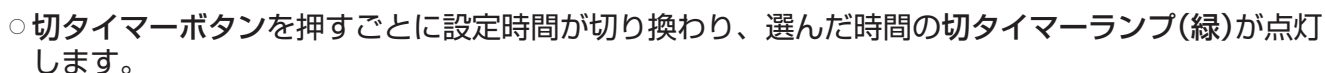
- 入タイマー運転開始後、2時間で自動的に運転を停止し、入タイマーランプ(緑)が点滅します。
- 運転停止後、約1分間送風します。使用状況などにより送風しないときもあります。
- 入タイマー運転中にいずれかのボタンを押すと、入タイマー運転が解除され、継続運転になります。(運転入/切スイッチを押したときは、運転を停止します)

メモ

- 切タイマー運転中は、入タイマー運転をセットすることができません。
- 入タイマー運転待機中にタイマー時間を変えたいときは、もう一度 **1** からセットしてください。
- 入タイマー運転待機中に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したとき、本体を傾けたり転倒したことにより安全装置が作動したときは、もう一度 **1** からセットしてください。



1



2

- メモ

-

切分



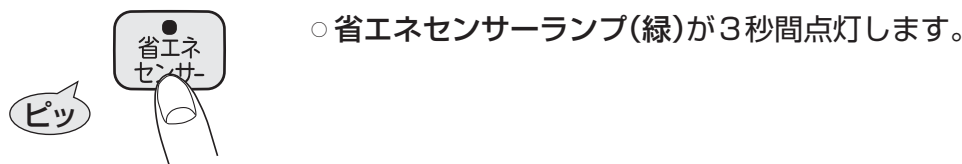
省エネセンサー運転を使用するとき



省エネセンサー運転をセットする

センサーにて人の存在(動き)を検知し、人がいないと判断したときは運転を自動で停止し、無駄な電力の消費を抑えます。

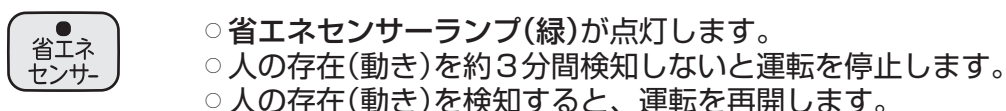
運転中に省エネセンサーボタンを押す



人がいるとき



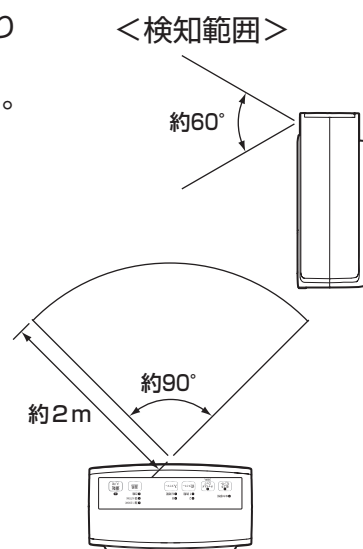
人がいない状態が続いたとき



省エネセンサーの検知について

検知範囲は右図に示す通りです。ただし、季節や室内温度などの条件により変わることがあります。

- 次のときには、センサーが人の存在(動き)として検知することがあります。
 - ・ 犬や猫などの小動物が動いているとき
 - ・ 温・冷風の流れているとき
 - ・ 白熱灯などの発熱する機器を使用しているとき
 - ・ カーテンなどの風で揺れるものがあるとき
 - ・ 携帯電話を使用しているとき
- 次のときには、センサーが人の存在(動き)を検知しないことがあります。
 - ・ じっとしているなど、人の動きがほとんどないとき

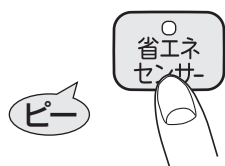


メモ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、省エネセンサー運転が解除されます。再度セットしてください。
- 省エネセンサー運転中に人がいるときでも、切り忘れ防止のため、省エネセンサー運転を開始してから23時間が経過すると自動で運転を停止し、運転ランプ(赤)が点滅します。

省エネセンサー運転を解除する

運転中に省エネセンサーボタンを押す

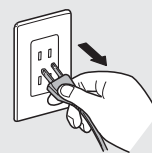


- 省エネセンサーランプ(緑)が消灯します。

日常の点検・お手入れのしかた

お守りください

- 点検・お手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、本体が冷えてから電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。また、分解はしないでください。感電・発火・故障の原因になります。
- お手入れせずに使用を続けると、雑菌やカビが繁殖し悪臭が発生したり、送風音が大きくなる原因になります。定期的にお手入れを行なってください。



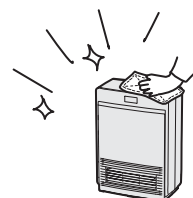
ご使用のたびに

本体の周辺に可燃物はないか確認する

週に1回程度

本体のほこりや汚れをふき取る

- 柔らかい布でからぶきしてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた中性洗剤をしみ込ませた布でふいたあと、洗剤が残らないように固く絞った布でふき取り、からぶきしてください。
- 変質や変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルコール、アルカリ洗剤、漂白剤などは使用しないでください。また、化学ぞうきんを使用するときはその注意書に従ってください。

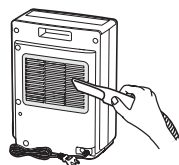


日常の点検・お手入れのしかた

週に1回程度

吸気グリルのお手入れをする

掃除機などで吸気グリルのほこりを吸い取る。



吸気グリルの汚れがひどいとき

吸気グリルの汚れがひどくなると、雑菌が繁殖し悪臭が発生したり、送風音が大きくなる原因になります。

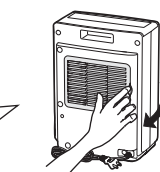
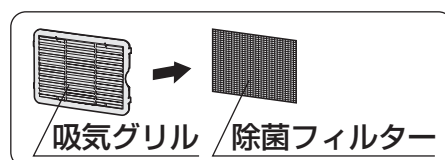
1. 本体から吸気グリルを外し、除菌フィルターを外す。

2. 掃除機などで吸気グリル、除菌フィルターのほこりを吸い取る。

※除菌フィルターの汚れが落ちにくいときは、交換をおすすめします。17ページ

3. 吸気グリルに除菌フィルターを取り付ける。
※吸気グリル裏側のツメ(4箇所)に挟むように取り付ける。

4. 吸気グリルを本体に取り付ける。



※手前に引く。



※ツメに挟む。 ツメ

定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店などに点検依頼(有料)をおすすめします。

愛情点検

長年ご使用のセラミックファンヒーターの点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- ・本体が異常に熱かったり、焦げくさい臭いがする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用
中 止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保管と廃棄のしかた

保管するとき(長期間使用しないとき)

1 「お手入れのしかた」に従ってお手入れしてください。14ページ

2 お買い上げ時の包装箱に入れ、湿気の少ないところに保管してください。また、本体を傾けたり、横倒しの状態にしないでください。

廃棄するとき

本体・消耗部品を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

消耗部品の材質 ○ 除菌フィルター……プラスチック(PP)

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

症 状	原 因	処 置 方 法
電源プラグや電源コードが熱くなる	消費電力が大きいため、運転中は電源プラグや電源コードがあたたかくなります。	異常ではありません。ただし、手で触れられない熱さになっている場合はコンセントのゆるみが考えられますので、別のコンセントで確認し、それでも熱い場合はお買い上げの販売店にご相談ください。 18ページ
運転しない	チャイルドロックがセットされている。	チャイルドロックを解除する。 10ページ
	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。 7ページ
運転中なのに温風が出ない	温風運転「自動」モードに設定している場合、室内温度が上がり過ぎると送風みの運転になります。	異常ではありません。 8ページ
運転ランプ(赤)のみ点滅している	運転を開始してから8時間(省エネセンサー運転中は23時間)が経過したため、自動停止した。	運転入/切スイッチを押し直す。 8ページ
音がする	「ブーン」、「ジー」という音は、送風ファンが動いている音です。	異常ではありません。いつもより音が大きいときは、吸気グリルのお手入れをしてください。 15ページ
電源プラグをコンセントに差し込んだとき、送風ファンが回る	前回ご使用のときに、電源プラグを抜いて運転を停止したり、運転停止後すぐに電源プラグをコンセントから抜いた。	異常ではありません。運転停止後は送風ファンが止まってから電源プラグを抜いてください。故障の原因になります。 9ページ
本体を移動するときなどに「カタカタ」と音がする	対震自動停止装置内の部品が動いている音です。	異常ではありません。

異常の原因と処置のしかた

次のようなエラー表示が現れたときは、適切な処置を行なってください。

表示部(エラー表示)	原因(安全装置)	処 置 方 法
全消灯 運転ランプ(赤)と温風運転ランプ(緑)が点滅している	○電源プラグが抜けたため、自動停止した。 ○一時停電したため、自動停止した。 (停電安全装置が作動)	電源プラグをコンセントに確実に差し込み運転入/切スイッチを押し直す。 7ページ
運転ランプ(赤)とゆれ感知サイン(赤)が点滅している	○本体を傾けたり、転倒したため自動停止した。 ○地震(震度約5以上)や強い振動、衝撃を受けたため、自動停止した。 (対震自動停止装置が作動)	水平な場所に設置し、運転入/切スイッチを押し直す。
運転ランプ(赤)と入タイマーランプ(緑)が点滅している	吸気グリル、または吹出口が物でふさがれたり、ほこりがたまったため、自動停止した。 (過熱防止装置が作動)	吸気グリル、または吹出口の障害物を取り除き、掃除したあと、運転入/切スイッチを押し直す。
	室内温度が異常に高温(40℃以上)になったため、自動停止した。 (室温異常自動停止装置が作動)	設置方法を確認、運転入/切スイッチを押し直す。 3ページ
運転ランプ(赤)と上記以外のランプが点滅している	点検・修理が必要な故障です。	電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。 18ページ

処置を行っても直らないとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。[18ページ](#)
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

消耗部品の交換について

交換の目安

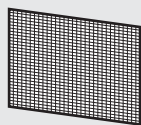
除菌フィルターは、汚れが落ちにくくなったら交換をおすすめします。

交換せずに使用を続けると、雑菌が繁殖し悪臭が発生したり、送風音が大きくなる原因になります。◀15ページ▶

部品のご注文のしかた

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は、型名・部品名・商品コードをはっきりとお伝えください。また、インターネットでもご注文ができます。◀18ページ▶

別売部品(消耗部品)



【除菌フィルター】
495円
(本体価格 450円)
商品コード：H060351

この部品は本セラミックファンヒーター用です。他の機器では使用しないでください。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

仕 様

型 名	EF-1200F	
電源電圧及び周波数	AC100 V 50/60 Hz	
消 費 電 力	温風「強」	温風「弱」
	1200/1200 W	670/670 W
運 転 音	32 dB	29 dB
外形寸法(高さ×幅×奥行)	360 mm×260 mm×155 mm	
質 量	約 3.0 kg	
電源コードの長さ	1.8 m	
安 全 装 置	停電安全装置、対震自動停止装置、過熱防止装置、室温異常自動停止装置	

◆暖房の目安

< 1 m²当たり必要W数の計算基準 >

断熱材の厚み	コンクリート住宅	木造住宅
なし	6.9 m ² (約 4.5 畳)まで	4.9 m ² (約 3 畳)まで
50 mm	12.9 m ² (約 8 畳)まで	8.6 m ² (約 6 畳)まで

住宅の構造	コンクリート住宅		木造住宅	
断熱材	なし	50 mm	なし	50 mm
1 m ² 当たりW	174 W	93 W	244 W	140 W

- 暖房の目安は自社調べによるものです。
- 室内外温度差15℃の地区で、1 畳 = 1.65m²として算出しています。

保証とアフターサービス

使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証について

◆保証書(裏表紙に付いています) 裏表紙

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要になりますので、一緒に保管してください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

◆保証期間

保証期間は、お買い上げ日から本体3年間です。なお、消耗部品(除菌フィルター)の取り替えは、保証期間中でも有料となります。

他にも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本セラミックファンヒーターの補修用性能部品は、製造打切り後9年保有しています。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」に従ってお調べください。▶16ページ

- 処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。その際は、右の事項をご連絡ください。

品 名：ダイニチセラミックファンヒーター
型 名：本体背面に表示
お買い上げ日：保証書に記載
故障の症状：エラー表示など、できるだけ詳しく

◆保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

◆保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

◆修理料金

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご相談窓口(使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入など)

お客様ご相談窓口(通話料無料)

TEL 0120-468-110

FAX 0120-468-220

<受付時間>

11月～1月 9:00～19:00、土曜 9:00～17:00
(日曜・祝日・年末年始は休み)

2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日は休み)

※型名(本体背面に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

インターネットからのお問い合わせ

■パソコン・タブレット・スマートフォンからアクセス
<http://www.dainichi-net.co.jp/support/>

ダイニチ工業 お客様サポート 検索



※通信料などはおお客様のご負担となります。



保証とアフターサービス

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①修理やその確認業務を委託する場合
 - ②法令の定める規定に基づく場合
- 個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

セラミックファンヒーター保証書

型名	EF-1200F	製造番号							
お客様	お名前								
	ご住所 〒								
	電話番号 (								
	ご購入日 年 月 日								
保証期間(ご購入日から)		販売店名 住所 電話番号							
本体3年間									

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご購入の日から左記期間中故障が発生したときは、本書をご提示のうえ、ご購入の販売店に修理をご依頼ください。
(お客様へお願い)
お手数ですが、お名前・ご住所・電話番号をわかりやすくご記入ください。
販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。
(ご販売店様へ)
ご購入日・製造番号・貴店名・住所・電話番号を必ず記入し(記入のないときは無効になります)、本書をお客様へお渡しください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障したときは、ご購入の販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受けるときは、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、ご購入の販売店に依頼してください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なったときは、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居のときは、事前におご購入の販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理をご依頼できないときは、弊社にご相談ください。
- 保証期間内でも次のときは、有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、不当な修理・改造による故障や損傷
 - (ロ) おご購入後の移動・落下などによる本体の故障や損傷。使用状況などによる本体の変形、変色。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)などによる故障や損傷
 - (ニ) 異常電圧、指定外の電源(電圧・周波数)、ほこりなどによる故障や損傷
 - (ホ) 消耗部品(除菌フィルター)の取り替え
 - (ヘ) 定期点検の費用
 - (ト) 一般家庭用以外(たとえば、業務用の長時間使用や車両・船舶への搭載)に使用されたときの故障や損傷
 - (チ) 本書の提示がないとき
 - (リ) 本書におご購入日・お客様名・販売店名の記入のないとき、あるいは字句を書き替えられたとき。通信販売などでご購入したときは、商品の送り状・領収書などの提示がないとき。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明のときは、ご購入の販売店、または弊社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書(18ページ)をご覧ください。

ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6

お客様ご相談窓口TEL 0120-468-110

ホームページ <http://www.dainichi-net.co.jp/>

